

# 思いやりの社会へ。

助け合いのしるし  
ヘルプマークは、  
外見から分からなくても  
援助を必要とする方が  
身につけるマークです。  
公明党のめざす  
共生社会へ、また一步。

公明党横浜市議団は、予算要望や定例会  
質疑で取り上げ、今年3月からの「ヘル  
プマーク」配布を実現しました。



# 知って ヘルプ マーク ですか？

♡ヘルプマークは、外見からは分からなくても、街中や交通機関など様々な場所で、周囲からの配慮を必要としている方々（義足・人工関節使用の方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など）をみんなで助け合うために誕生しました。ひとりでも多くの方のお心遣いがマークへの理解と行動を促す原動力になります。♡付けている方をみかけたら、電車・バス内で席をゆずる、声をかけるなど、思いやりの行動をお願いいたします。♡どこで配っている？横浜市内の各区役所<高齢・障害支援課>へ。

## ハマ弁がより身近に。 来年4月に値下げ。



私たち公明党横浜市議団は、「ハマ弁」利用の改善をはかり、中学生の栄養バランスと温もりのある昼食環境を推進しています。

- ①昼食を、家庭のライフスタイルや日々の都合で「ハマ弁」、「家庭弁当」、即日購入可能な「業者弁当」から選べる。
- ②スマートフォン専用アプリで「ハマ弁」を注文できる（本年9月から）。
- ③来年4月から給食並みの300円台に引き下げ、クレジット払いなど簡便な支払い方法も導入。

## 小児医療費助成制度 中学3年まで拡充！



平成31年4月から、小児医療費助成が中学3年まで拡大されます  
横浜市の小児医療費助成は、〈平成29年4月から〉、小学3年生まで〈無料〉、小学4～6年生は、〈1回の通院につき500円までの負担〉となっていましたが、〈平成31年4月から〉、ついに〈**中学3年まで拡充が実現**〉しました！

《これまでの公明党市議団の取り組み》平成4年に市会で初めて無料化を主張。平成7年に0歳児を対象に事業がスタート。その後、拡大を続け、平成19年4月、就学前までの無料化を実現。その間、所得制限の緩和も行われました。平成24年10月には小学1年、平成27年10月には小学3年、そして平成29年4月から小学6年まで拡大されました。